

部活動

部活動のねらい

- 学校教育目標達成のための一分野とし、生徒の個性・能力を伸長、発展させる自主活動の場とする。
- 学級や学年の枠をはずした異年齢集団の活動により、自主性・創造性・豊かな社会性を育成し、個性の伸長をはかる。

指導の重点

- 1 年間を通して行うことを原則とする。運動部は中体連夏季大会終了後、文化部は文化祭終了後、それぞれ引き継ぎ会をもち、3年生は終了とする。
- 2 部活動の延長としての社会体育、また朝の部活動は原則として行わない。活動時間の確保のために、日没がはやまる冬期間については、昨年度までの実績を考慮し、日没時刻等考慮しながら対応していく。
- 3 発育・発達途上の生徒の体調面を考慮、また「スポーツ活動の指針」等を踏まえ、休養日を設定していく。その休養日については、原則として登校日5日間で1日、土日2日間で1日としていく。
- 4 今年度（令和2年度）は、ノー部活日（休養日）を水曜日とし、活動日の連続が4日にならないように設定した。
- 5 開始、終了の時刻の厳守や、挨拶などの礼儀、迅速な行動、用具の整頓などの徹底を通して、基本的な生活習慣づくりや社会性を身につけるようにする。

本校の部活動（下表は4月募集時のものです）

運 動 部	文 化 部
野球部	吹奏楽部
サッカー部	
バレーボール部（女子）	
バスケットボール部（男子・女子）	
剣道部（男子・女子）	